KOBELCO

SK17SR-6

SK17SR

低燃費のコベルコ!
低炭素社会の実現へ

狭さに縛られない 1.7 トンミニ。

どれだけスムーズに狭い現場に入れるか、どれほど狭い現場で作業ができるか。その追求を、コンパクトなボディをさらに削るようにダイエット化し、なおかつ掘削機として満足できる作業能力を持たせ実現した SK17SR。
これまで、現場から高く評価されてきた狭所作業性はそのままに、より燃料消費を抑えられるエコモード、カットオフデセル、LED 作業灯やタイダウンフックなどの安全装備、さらには交換容易な分割式油圧ホースの採用など、数々の新価値を付加しました。幅1mの通路にも進入でき、幅2mの現場でも連続作業が行える、1.7 トンクラス新価値ミニ、コベルコの新しい SK17SR です。

よりスムーズに、より経済的に。

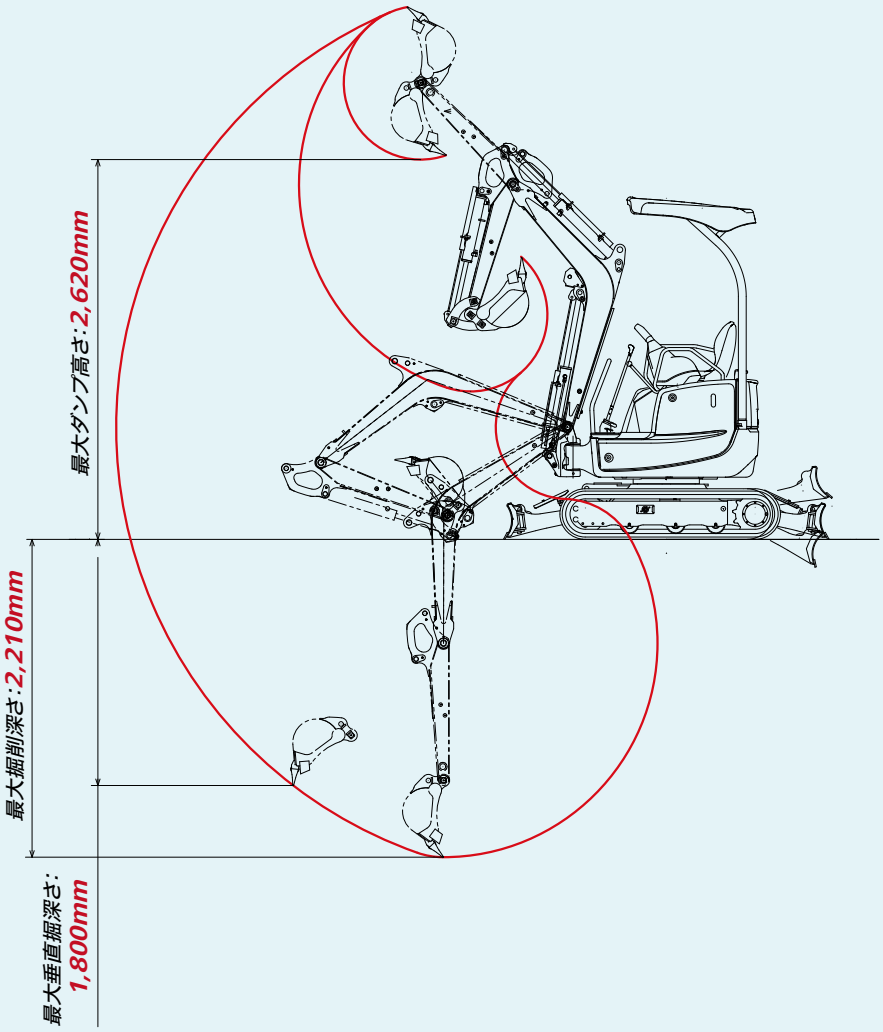
多用途に対応できる ワイドな作動範囲

引き込み管の埋設がしやすい大きな掘削深さを実現。2トンダンプに余裕で積み込めるダンプ高さも確保しています。

●最大ダンプ高さ: **2,620mm**

●最大掘削深さ: **2,210mm**
従来機比+10mm

●最大垂直掘深さ: **1,800mm**
※鉄シューは1,790mm



作業時の燃料消費量を 削減するエコモード

エコレバーを前方に倒す事でアクセルレバーの可動範囲が制限されます。燃料消費量を抑えた稼働が可能です。

待機状態の燃料消費量を削減する カットオフデセル機能

乗降遮断レバーの上げ/下げにデセル機能が連動し、稼働していない間の燃料消費量を抑えます。乗降遮断レバーを上げればローアイドルに、下げれば元の回転数に復帰します。デセル機能のON OFFも座席左下のレバーで可能です。

狭所進入性

より狭い現場で、もっと自由に。

クラストップの縮小時 クローラ幅950mm

950⇄1,280mmでクローラ幅を変えられるクローラ幅伸縮機構を装備。幅を狭めれば隣地境界幅など幅1m程度の通路も通り抜けることができ、住宅裏などアプローチが困難な現場にも入れます。

●クローラ伸縮幅：**950⇄1,280mm**

ゼロテール設計の コンパクトボディ

クローラ拡幅時にカウンタウエイトが車幅からはみ出す量をゼロに。壁際作業でも後方を気にせず、前方に集中して作業を進められます。

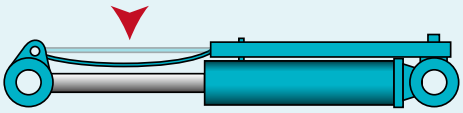
●後端旋回半径：**640mm**

耐久性

よりタフに、ずっと先まで。

衝撃に強いシリンダ保護ガード

ブーム、アーム、バケットの各シリンダには、リーフスプリング状の弾性を持つガードを装備。シリンダを接触から保護するだけでなく、ガード自体も破損しにくい構造です。

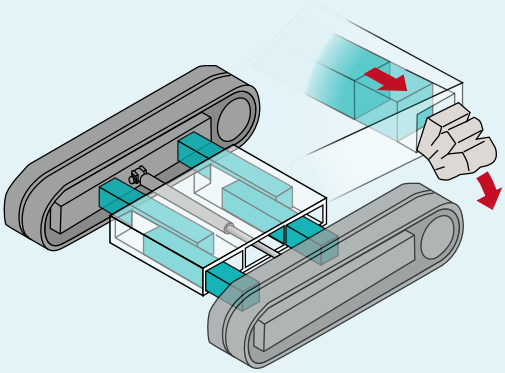


アンダーサイド プロテクト構造を採用

側面下部および前方角部まで高強度鋳鉄でつくられたカウンタウエイト一体タイプのアッパフレームを採用。旋回時の接触に強い構造です。

耐久性に優れた クローラ幅伸縮機構

クローラ幅伸縮機構は車幅を最大に拡げてもガタつきにくいスライド式。作業中にスライド機構内に泥が溜まっても、収縮時に押し出し、泥詰まりを防止します。



より明るくなった 作業灯

前方作業灯をハロゲンからLEDに変更。ブーム下部に位置され、配線も破断しにくい内部配線式です。

耐久性を考慮した ドーザブレード

カッティングエッジを装備したドーザブレードを標準設定。特に摩耗の激しいエッジを交換可能とすることで、メンテナンスコストを低減できます。

快適性

よりストレスなく、安心して。

安全に配慮した 2柱キャノピを標準搭載

労働安全衛生法規格に適合したヘッドガード装備のキャノピを搭載。前方視界が広く乗降もしやすい2柱タイプで、さらに脱着がしやすい自立構造を採用しています。

4柱キャノピをオプション設定

転倒時保護構造（ROPS）および落下物保護構造（トップガードレベル1）の安全規格に対応する4本支柱キャノピをオプション設定しています。

ウォークスルータイプの運転席

フロアスペースに場所をとらないサイドレバー方式を採用し広いフロアスペースを確保。乗り降りは左右どちらからでもできるので、機体を壁ギリギリに寄せても乗降の面倒が生じません。

リストコントロール式 操作レバーを採用

旋回、ブーム、アームの同時操作も滑らかな3ポンプ油圧システムを採用。操作レバーは握りやすく動かしやすいリストコントロールタイプで、軽快にスムーズに操作が可能。オプションのリストレストを装備すれば疲労も軽減できます。

メンテナンス性

より簡単に、より短時間で。

上下開閉式の大開口ボンネット

日常点検がしやすい機器レイアウトを採用。ボンネットを開ければ、エンジンオイルの点検・補給、エアクリーナの洗浄、冷却水サブタンクへの給水が容易にすばやく行えます。

運転席下からのメンテナンスも容易

シート下のカバーを開ければ、バッテリ・セルモータ・ジェネレータの点検も簡単に行えます。

ラクな姿勢でできる燃料給油

右操作レバーの前に給油口を配置し、運転席フロアにポリタンクを置いて給油できるようにしています。

取り外し可能な左右サイドカバー

左右それぞれ脱着可能な大型サイドカバー構造。右サイドからは燃料タンク・ラジエータに、左サイドからは油圧機器や作動油フィルタにダイレクトにアクセスできます。

機械を確実に固定できるタイダウンフック

輸送時に機械を確実に固定するためタイダウンフックを標準装備しました。

メンテナンス性を大幅に向上するブーム背面分割ホース

長尺ホースをブーム背面で分割し、破損時のホース交換を容易にしました。

アタッチメントに応じた油圧切替が簡単に

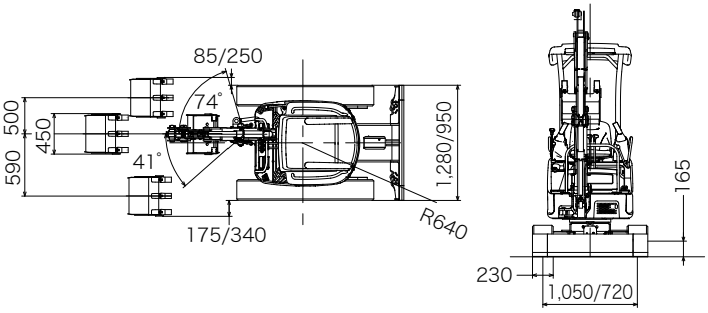
ニブラ及びブレーカへの切り替えが簡単に行えます。

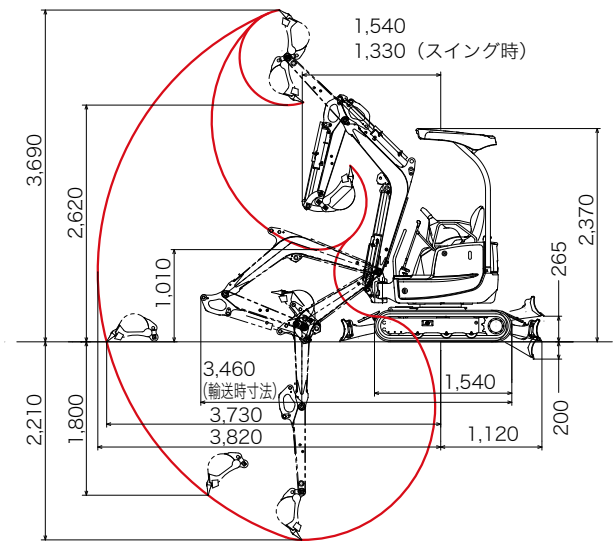
■主な仕様

機種名		SK17SR
本体型式		SK17SR-6
●機械質量(機体質量)		
2柱キャノピ ゴムシュー	kg	1,660(1,355)
2柱キャノピ 鉄シュー	kg	1,745(1,440)
4柱キャノピ ゴムシュー	kg	1,685(1,380)
4柱キャノピ 鉄シュー	kg	1,770(1,465)
●バケット		
標準バケット容量(山積)	m^3	0.04
標準バケット幅	mm	450(サイドカッタ含む)
●エンジン		
型式		ヤンマー 3TNV70-XBV
種類		立形水冷3気筒ディーゼル
定格出力	kW/min^{-1} {PS/rpm}	10.1/2,200{13.7/2,200}
燃料タンク容量	ℓ	20
●性能		
走行速度(鉄シュー)	km/h	1速2.1(1.9)/2速4.2(3.7)
旋回速度	min^{-1} {rpm}	9.5{9.5}
登坂能力	%(度)	47(25)
最大掘削力(バケット)	kN{kgf}	15.2{1,550}
接地圧 ※鉄シュー	kPa{kgf/cm^2}	28.2{0.29}※29.5{0.30}
●ブレード		
幅(最小時)×高さ	mm	1,280(950)×250
作動範囲(鉄シュー)	mm	上265(270) 下200(195)
●側溝掘機構		
方式		ブームスイング方式
角度	度	左41 右74
●走行装置		
シュー形式		ゴムクローラ/鉄クローラ
シュー幅	mm	230
●油圧装置		
油圧ポンプ	形式	17.6×2(可変)・13.2×1(ギヤ)・7.9×1(ギヤ)
	設定圧 MPa{kgf/cm^2}	20.6{210}×2 16.7{170}×1
旋回モータ形式		定容量形オービット式
走行モータ形式		オービットモータ
油圧作動油	ℓ	全量26.0(タンク内油量16.5)
●アタッチメント装着可能質量		
基本ウエイト時	kg	180

単位は国際単位系のSI単位表示で{ }内は従来表示です。
バケット容量は新ＪＩＳで表示しています。

■外形寸法および作動範囲（単位:mm）





■主なオプション装備品

●N&B(ニブラー&ブレーカ)配管●鉄クローラ●4柱キャノピ●マルチコントロール●A/Bシフタ●走行アラーム●ＩＤキー●工具・グリスガン●バケットレス
●追加ウエイト(+90kg 後端半径+80mm)

●運転席から離れる場合はアタッチメントを接地させるなどの適切な措置を施してください(掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです)。
●製品写真にはオプション装備品が含まれている場合があります。
●本カタログで使用される標章「KOBELCO」は、株式会社神戸製鋼所の登録商標です。また、当社商品名、サービス名およびロゴマークは、コベルコ建機株式会社の商標または登録商標です。その他の会社名やロゴマーク、商品名、サービス名は、各社の商標、登録商標もしくは商号です。
●機体質量3トン未満の建設機械の運転には「車両系建設機械の運転業務に係わる特別教育」の受講が必要です。
詳しくは最寄りの営業所かコベルコ教習所へお問い合わせください。

コベルコ教習所のウェブサイト

コベルコ建機株式会社
www.kobelco-kenki.co.jp
東京本社/〒141-8626 東京都品川区北品川5-5-15 ☎03-5789-2111
コベルコ建機日本(株)本社/〒272-0002 千葉県市川市二俣新町17 ☎047-328-7111
北海道支社 ☎011-788-2382 東北支社 ☎0223-24-1141 関東支社 ☎047-328-2322
上信越支社 ☎025-259-3711 中部支社 ☎052-603-1201 関西支社 ☎06-6414-2108
中四国支社 ☎082-810-3660 九州支社 ☎092-410-3030

■お問い合わせは……